

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(道路改良)				会計	一般会計		事業種別	政策	開始	終了
H27担当課等名	土木課		H27係等名	道路係		H26係等名		道路係			
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり								
	施策	44	交通機関と道路の充実								
目的	対象(誰・何を)	市道				対象指標	指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	拡幅することにより、安全が確保される					市道延長:m		171140		
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%									
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	施工路線数:路線			6	4	3	3			
	成果指標	改良率:% (改良済延長/市道実延長×100)			0.9	1	1	1.5			
定性目標											
事業概要	社会資本整備総合交付金にて整備する路線を交通量、通学路、現道路の状況、投資効果等につき道路の評価を行い選定し、順次整備を行う。 老朽化した社会資本を重要路線を選定し、点検を行う。										
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標		
	1 計画策定・測量設計・地元協議・用地買収・物件補償・工事施工 (1)市道2-48号駄科桐林線 (2)市道松尾188号線 (3)市道1-51号祝沢線 (4)市道下久堅32号線 (5)道路ストック総点検				1 事業実施路線				1 4路線		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		97,783	677,735	359,211	214,975	(国)社会資本整備総合交付金(5.5/10)					
国庫支出金		51,605	369,864	194,777	115,115	(地)公共事業等債(充当率90%)					
県支出金						(そ)広域負担金 2,516千円					
起債		28,300	224,700	95,600	89,800	(そ)繰越金 3,835千円					
その他		12,486	14,026	6,351	7,630	25→26繰越明許費 85,372千円					
一般財源		5,392	69,145	62,483	2,430	26→27繰越明許費 318,477千円					
人件費計(千円)②		21,921		21,921							
正規職員所要時間		6,130		6,130							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		119,704	677,735	381,132	214,975						
事業内容・目標達成状況の振り返り	順次整備を進める。										
改革改善の考え方	①問題点	重要路線を厳選して改良する必要がある。									
	②改革提案	改良予定路線毎に道路評価を行い、優先順位の高い路線から改良を行う。									